

交換留学報告書

派遣先	
三重大学での所属学部・研究科	人文学部 文化学科
学年(出発時)	3年
大学名	プトラマレーシア大学
国	マレーシア
留学期間	2025年4月～7月
派遣先での身分	交換留学生

一日の生活スケジュール(通学時)	
	記入欄
8:00	
9:00	
10:00	
11:00	
12:00	課題や自習
13:00	昼食
14:00	
15:00	授業
16:00	授業
17:00	授業
18:00	
19:00	夕食(友人と食べることも)
20:00	
21:00	ジム・プール
22:00	
23:00	
0:00	

履修科目				
科目名	時間数/週	履修単位	使用言語	授業内容(レポート、試験、授業形態等)
Basic Communication Strategy	3		英語	グループでのレポート作成・発表、筆記試験、オンライン授業or対面
Introduction to Corporate Communication	3		英語	個人やグループでのレポート作成・発表、筆記試験、対面授業
Interpersonal Communication Skills	3		英語	個人やグループでのレポート作成・発表、筆記試験、対面授業

大学のサポート	
チューターの有無	無
チューターのサポート内容	
語学コースの有無	無
コース名、料金、期間等	

生活	
住居のタイプ	ルームシェアマンション
住居の名前	メタレジデンス
部屋タイプ	ルームシェア
ルームメイト(国籍)	マレーシア、シリア、ナイジェリア、ドイツなど
室内設備	共用キッチン、バスルーム、リビング
共用施設	プール、ジム
インターネット設備	有
大学までの交通手段(交通機関、所要時間)	MRT,バス
アルバイトの有無	なし
アルバイトの内容	

渡航	
Visaの種類	学生ビザ
Visa申請先	マレーシア大使館
Visa取得にかかった日数	約3週間
Visa取得にかかった費用	
Visa取得方法、提出書類等	E Visaの申請、三重大学の教員からの語学力証明書の提出 (TOIECやIELTS)、アプリケーションフォームの提出
留学先大学の最寄り空港までの経路	新幹線(名古屋ー新大阪)→JR(新大阪ー関西空港)→飛行機 (関西空港→クアラルンプール国際空港)
渡航費用	45,000
ピックアップサービスの有無	無

帰国後	
留年や卒業の遅れの有無	無
有る場合、その理由	
就職活動開始時期	2025年5月
帰国後の進路	未定

留学にかかった費用	
現地通貨＝日本円(約)	RM(リンキッド)＝約33円
保険料(海外旅行保険、国民健康保険等)	43.37
学費(教科書代や語学コース授業料等)	
宿舍費(月額)	65,000
光熱費(月額)	宿舍費に含まれていた
食費(月額)	4～5万円
その他	服代や旅行代
留学期間中にかかった費用の合計	約60万円

感想等(※800字以上で語学勉強の成果についての内容も含め、ご記入ください。)

私はマレーシアに4ヶ月間交換留学をしたことで色々な知識を得ることができ、現地に住まないといけないような経験もたくさんさせてもらいました。語学と異文化交流の観点から、留学生活の感想や学びをまとめていけたらと思います。

まずは語学です。大学では英語で授業が行われるため、ある程度英語を理解できないと授業に着いていけないと感じました。当初は授業内容を聞いて中々理解するのに苦労したのですが、段々と耳が慣れてきて理解できるようになっていくのを実感できたので、英語を聞く能力は留学前と比べて上がったのかなと思いました。また、授業内で発表やディスカッションをすることもあったので、英語を話す力も段々身に付いたと思います。

私は現代コミュニケーション学部にも所属していたので、効果的なコミュニケーション方法を学ぶのはもちろん、専門外の企業マーケティングに関しての授業も受講していました。様々な授業の中から自分の受けたいものを選択できる点はとても良かったです。

次に異文化理解です。マレーシアは多国籍国家のため、色々な人種の方が生活しています。そのため、様々な文化や言語、宗教があふれていました。実際、色々な国の人と会話をする中で新しい価値観や文化を吸収することができ、異文化理解を深めることができました。

留学中にいろいろな場所を観光したのですが、イスラム教や仏教由来の寺院や建物もいくつか巡ることができました。マレーシアは多種多様な文化が融合しているため、日々新しい発見が得られました。私は「多国籍国家における多文化共生」を卒業論文のテーマにしようと考えているので、この留学で得た学びを最大限活かしていきたいと思います。

マレーシアに限らず、海外で生活してみると、自分が思っていた当たり前が通用しない場面も多くあり、色々な面でももの見方が変わりました。そのような日々刺激の刺激の得られる環境で生活してみたい方にとって、マレーシア留学はピッタリだと思いました。学習、生活などのすべての面で成長できたと実感しているので、とても有意義な留学にできたのではないかと思います。

今後留学する人へのアドバイス

マレーシアにおいて、学校でも街でも英語でコミュニケーションをとるので、日常会話レベルの英語力を身に付けておくことをおすすめします。そうしておくことで学習内容を理解しやすくなったり、生活の充実度が上がると思います。日本にいたら中々英会話の練習をする機会が少ないとは思いますが、大学の英会話の授業を履修するなど工夫してみるといいと思います。

マレーシアは多民族国家のため、色々な宗教や文化が融合しています。そのため、最低限のタブーなどは頭に入れておくことが大切です。それが現地の方々に対するマナーであり、異文化理解の第一歩だと思います。

マレーシアは東南アジアの中では比較的治安が良く、衛生面でもそこまで気にならないのですが、夜は一人で出歩くと危険そうな場所があるので、注意が必要です。

三重大学からマレーシアへの交換留学生が少ないですが、全体的に過ごしやすく、居心地のいい国だと思うので、何か研究したいことなど目標がある方はぜひ検討してみてください！

報告書記入日

2025年8月29日